喜界町地域公共交通活性化協議会設立総会及び令和6年度第1回会議 議事録

日時	也以公共父週佰性化協議云散立総云及び77和0年及第1回云議 議事 令和7年3月21日(金)10:00∼11:05	
場所	喜界町役場1階多目的室	
出席者	26 名	
	【委員】	
	隈崎 悦男	(喜界町長)
	永井 昌徳	(喜界町総務課政策調整管理官)
	中村 幸雄	(喜界町企画観光課長)
	吉行 進	(喜界町保健福祉課長)
	岩松 利和	(喜界町教育委員会総務課長)
	土岐 和貴	(喜界町議会総務文教常任委員長)
	西尾 勝幸	(株式会社奄美航空喜界バス湾営業所 所長)
	萩原 勤	(株式会社喜界総合企画 管理課長)
	實田 江利子	(有限会社日の出タクシー 運行管理者)※代理
	上村 聡	(奄美海運株式会社 執行役員総務部長)
	山﨑望	(一般社団法人奄美自動車連合会 専務理事)
	乾 和夫	(喜界町区長会連絡協議会 会長)
	金久 誠次	(喜界町長寿会連合会 会長)
	榊 登志幸	(九州運輸局鹿児島運輸支局 首席運輸企画専門官)
	谷口 誠一	(九州運輸局鹿児島運輸支局 首席運輸企画専門官)
	英 憲仁	(喜界町まちづくり課長)
	川野 誠	(鹿児島県奄美警察署喜界幹部派出所 巡査部長) ※代理
	園田 直樹	(認可地縁団体コミュニティ喜界協議会 代表)
	都 一成	(医療法人徳洲会喜界徳洲会病院 事務次長) ※代理
	上園田慶太	(喜界島観光物産協会長)
	界田 満仁	(社会福祉法人喜界町社会福祉協議会長)
	德 成寿	(合同会社孝心 代表社員)
	【関係者】	
	許斐 信亮	(日本工営株式会社)
	広田 憧子	(日本工営株式会社)
	【事務局】	
	八木 敏文	(喜界町企画観光課 企画調整チーム 補佐)
	作井 智美	(喜界町企画観光課 企画調整チーム 主事)
欠席者	【委員】	
	澄道夫	(株式会社奄美航空運転者代表)
	寺地 良知	(鹿児島県大島支庁喜界事務所長)
	鈴木 圭祐	(鹿児島県総合政策部交通政策課長)

会次第

- 1. 開会
- 2. 町長挨拶
- 3. 協議
 - (1)要綱の制定について
 - (2) 副会長及び監事の指名について
 - (3) 諸規程の制定について
 - (4) 喜界町の地域公共交通の現状と課題について
 - (5) 令和7年度地域公共交通調査事業について
- 4. 閉会

資料

- 会次第
- 出席者名簿
- ・資料 1-1 喜界町地域公共交通活性化協議会設置に至る経緯について
- · 資料 1-2 喜界町地域公共交通会議設置要綱
- ·資料 1-3 喜界町地域公共交通活性化協議会設置要綱
- ・資料1-4 新旧対照表
- ・資料2 副会長及び監事の指名について
- 資料3-1 喜界町地域公共交通活性化協議会事務局規程
- ・資料 3-2 喜界町地域公共交通活性化協議会財務規程
- ・資料 4 喜界町の地域公共交通の現状と課題
- ・資料 5 令和7年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金 地域公共交通調査 事業(地域公共交通アップデート化推進事業)交付申請書

2. 町長挨拶

本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。

関係各位におかれましては、日頃より本町公共交通関連業務におきましてご理解ご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、本町では令和3年度に地域公共交通会議を設立し、路線バスの路線延長や自家用有償旅客運送 の運行に関する協議を行ってまいりました。

本日は、これまでの地域公共交通会議を法定協議会に移行することに伴い、要綱や規程の制定及び令和7年度に実施する「地域公共交通計画」の作成等が主な議題とされております。法定協議会の趣旨等については後ほど担当より説明があるかと思います。

本協議会での議論が地域の実情に即した持続的な交通サービスを構築する一歩となりますので、限られた時間ではございますが、皆様の忌憚ないご意見をお聞かせいただきますようお願いしまして、開催のあいさつといたします。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3. 協議

(1)要綱の制定について

(事務局) 資料 1-1~資料 1-4 に沿って説明

(委員) 質疑なし

【決 議】 承認

(2) 副会長及び監事の指名について

(事務局) 資料2に沿って説明

(委員) 質疑なし

【決 議】 承認

(3)諸規定の制定について

(事務局) 資料 3-1~資料 3-2 に沿って説明

(委員) 質疑なし

【決 議】 承認

(4) 喜界町の地域公共交通の現状と課題について

(日本工営) 資料4に沿って説明

(委員) 質疑なし

【決 議】 承認

(5) 令和7年度地域公共交通調査事業について

(事務局) 資料5に沿って説明

(委員) 協議会開催の予算で2,710千円とあるが、内訳は?

(事務局) 旅費や資料作成に係る費用など。

(委員) 過年度に実施したアンケートとは、町が実施したものか?回収率はいくらか?

(事務局) 令和3年度の公共交通会議設立時に町独自で路線バス利用者を対象にアンケート調査を 実施した。回収率は49.3%。

【決 議】 承認

4. 閉会